

景気動向指数
平成 21 年 11 月分（速報）の概要

11月のC I（速報値・平成17年=100）は、先行指数：91.2、一致指数：95.9、遅行指数：82.8となった。（注）

先行指数は、前月と比較して1.8ポイント上昇した。3ヶ月後方移動平均は2.40ポイント上昇し、8ヶ月連続の上昇、7ヶ月後方移動平均は2.09ポイント上昇し、5ヶ月連続の上昇となった。

一致指数は、前月と比較して1.6ポイント上昇した。3ヶ月後方移動平均は1.44ポイント上昇し、7ヶ月連続の上昇、7ヶ月後方移動平均は1.38ポイント上昇し、4ヶ月連続の上昇となった。

遅行指数は、前月と比較して0.9ポイント下降した。3ヶ月後方移動平均は0.14ポイント下降し、2ヶ月ぶりの下降、7ヶ月後方移動平均は0.49ポイント下降し、31ヶ月連続の下降となった。

一致指数の基調判断

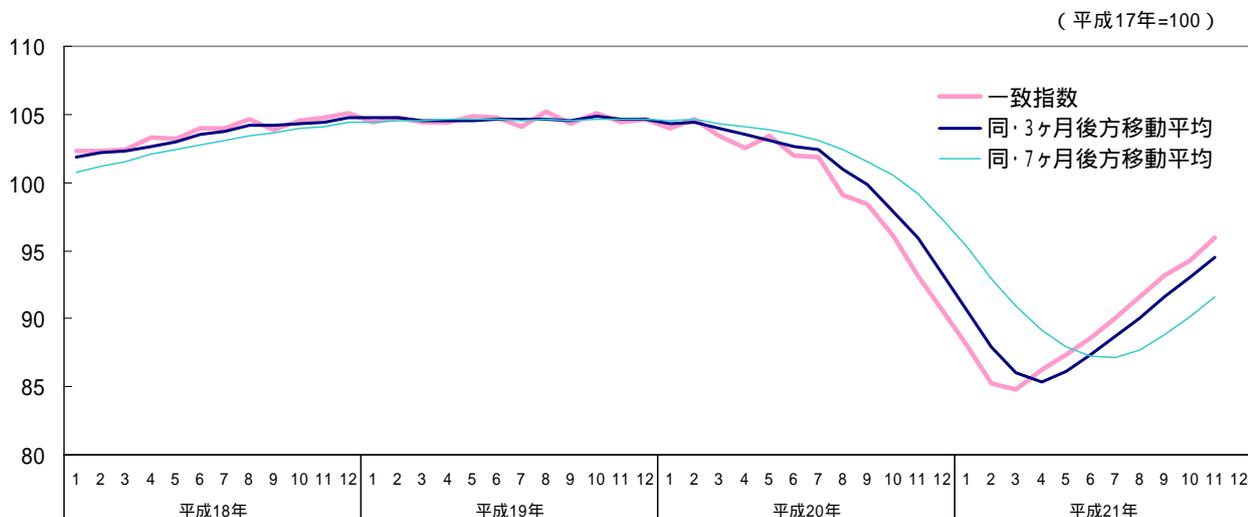
景気動向指数（C I 一致指数）は、改善を示している。

一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は以下の通り。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C3：大口電力使用量	0.32	C10：中小企業売上高（製造業）	-0.14
C6：投資財出荷指数（除輸送機械）	0.32	C7：商業販売額（小売業）（前年同月比）	-0.00
C8：商業販売額（卸売業）（前年同月比）	0.30		
C1：生産指数（鉱工業）	0.29		
C2：鉱工業生産財出荷指数	0.18		
C11：有効求人倍率（除学卒）	0.16		
C5：所定外労働時間指数（製造業）	0.11		
		C9：営業利益（全産業）	-0.01
		C4：稼働率指数（製造業）	-0.00

「C4 稼働率指数」と「C9 営業利益」は現時点では未公表であるため、トレンド成分を通じた寄与のみとなる。なお、各個別系列のウェイトは均等である。

一致指数の推移



（注）未発表の系列があるため、現時点で得られる値のみで求めた。